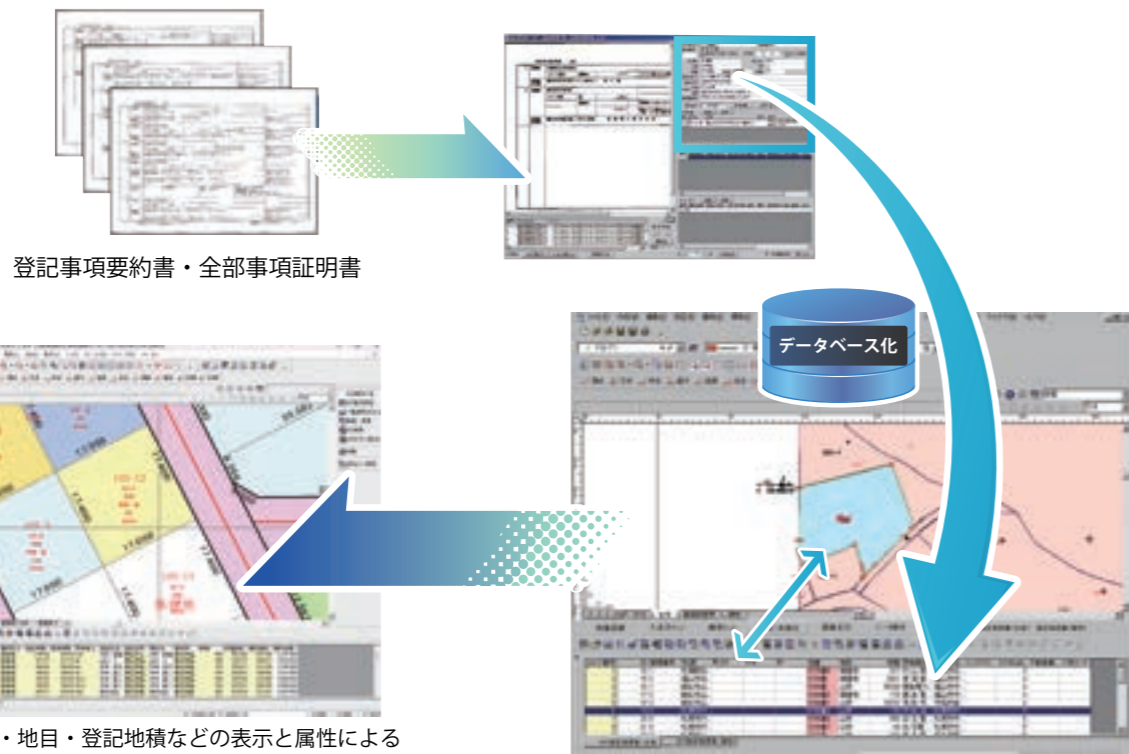


登記簿スキャンもしくは PDF の OCR 処理

スキャンした登記事項要約書を指定すると、記載された文字がテキストデータに変換され自動でデータベースに入力されます。



画地上に地番・地権者・地目・登記地積などの表示と属性による着色が簡単に出来ます。

注意事項 OCR 自動化は 100% 自動認識ではありません。チェック・編集が必要です。

Support システム毎に年間保守契約が必要になります。

サポート	電話・FAX・メール・WEBから専任スタッフによる質問・要望の受付、最新版のダウンロード、業務別マニュアルの無償提供
ホームページ	他開発システムとの連動やその他情報提供
トレーニング	自社・訪問・WEBによるトレーニング実施 (有償)
開発	システムカスタマイズ他、業務に特化した開発・相談

※Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
 ※Android は Google LLC の商標です。
 ※その他記載の製品名は、各社の商標もしくは登録商標です。
 ※製品の仕様につきましては、予告なく変更される場合があります。

動作環境

OS	Windows 10 / 11 64bit
CPU	Core i5、Ryzen 5以上推奨
メモリ	8GB以上
ハードディスク	SSD 推奨
ディスプレイ	1024×768以上
その他	USB or Web ライセンス認証

開発元

株式会社 ビーシステム

〒060-0809 札幌市北区北9条西3丁目10番地1 小田ビル7F
 TEL. 011-700-3100 FAX. 011-700-3003
 URL: <https://www.be-system.co.jp/>

□東京営業所
 〒104-0033 東京都中央区新川1丁目22番1号いちご新川ビル7F
 TEL. 03-6661-7773 FAX. 03-6661-7772



ScanSurveyVC6 土地登記簿処理



デジタルの地図 XML・登記簿 CSV アナログ公図ベクトル化と登記簿 OCR フル活用!

土地登記簿の管理と更新処理を大幅に効率化するソフトウェア!

アナログ紙公図のベクトル化と要約書・全部事項の OCR ~ デジタルの地図 XML (法務省登記所備付地図データ)、登記簿 CSV まで、どのデータでも GIS・データベースの構築が可能です。



座標化補正結合 正規化チェック機能!

任意座標も公共座標化、図形編集・補正・正規化チェックの機能を搭載しています。

更新作業の編集も簡単に!

定期的に更新する登記簿について、新旧データ (XML、CSV) を比較し、分筆合筆・所有権移転・地目変更などもピックアップし簡単に編集を行うことができます。

比較・抽出が可能!

既存の地番図・地籍・農地林地台帳・用地などのデータベースであれば比較・抽出することができます。地図に無い登記簿や、登記簿に無い地図情報も簡単に把握することができます。

対応業務

- GIS 全般
- 地籍
- 固定資産
- 圃場整備
- 農地管理
- 区画整理
- 森林明確化/ 経営管理制度 / 経営管理
- 用地権利管理

法務省地図 XML・登記簿 CSV

自動取り込みとマッチング抽出、編集作業

登記簿の更新作業も簡単に

法務省地図 XML や登記簿 CSV を利用して土地と所有者情報を ScanSurvey で簡単に編集・比較・更新処理・管理が可能です。公共座標と任意座標が混在でも、はめ込み編集や引出処理で管理できます。一度構築した土地登記簿の図形と属性を更新する際に ScanSurvey の機能を使用することで更新作業が大幅に効率化できます。

登記所備付地図データ(地図 XML 形式)について

法務省は令和 5 年 1 月 23 日から G 空間情報センターを介して登記所備付地図データをオープンデータとして一般公開を開始しました。データは地図 XML 形式のフォーマットで公開され、利用規約に抵触しなければ誰でも自由に利用することが可能です。また登記簿要約書も公用であれば CSV 形式で提供され利用する事も可能です。

G 空間情報センター

地図 XML 無償ダウンロード

G 空間情報センター | 法務省登記所備付地図データのダウンロード手順 (geospatial.jp)

ScanSurveyVC VIEWER

- ラスタベクタ無償ビューア -



閲覧無償 Viewer 提供中!



便利機能

地理院地図を背景にジオコーディングで推測位置特定

登記簿の更新内容を自動抽出

ワンクリックで公共座標の筆入れ替え

筆の配置チェック機能 (隣接、空白、重複)

XML と登記簿の不一致を自動抽出

既存 DB とのマッチング可能

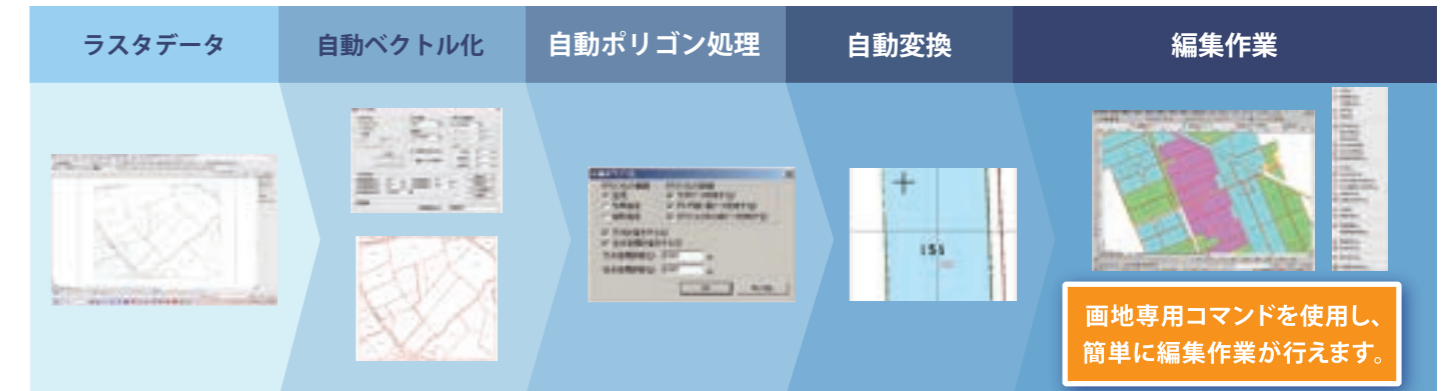
補正結合しない場合の引出位置設定

外字の自動変換

基礎図面・ポリゴン化処理

ラスタデータからベクトル変換・自動ポリゴン化処理/地番変換、属性情報入力
紙図面(ラスタデータ)から自動で画地データ作成し、地番・属性情報を簡単に入力できます。

注意事項 ベクトル変換及びポリゴン自動化は 100%自動認識ではありません。チェック・編集が必要です。



ラスタデータからポリゴン変換一括で実行でき、同時に地番も OCR 変換し地番属性として自動入力します。また、ポリゴンデータに属性情報を入力し様々な管理情報として活用できます。閉合されたラスタ内部を自動ポリゴン化処理。隣接ポリゴンの頂点もスナップします。

CAD データの線情報からポリゴンデータを一括作成も可能

ゆがんだ図面も...



図面補正!

補正情報をもとに正規化と公共座標化!

世界測地系、測地成果2000などに変換する機能を標準搭載



補正基準マーク

補正結合



縮尺の違う図面同士でも



公共座標がない図面も補正結合!

データの正規化

複数の紙図面やデジタルデータを結合し基盤データを作成しても、全てが正規化されていない場合があります。ScanSurvey ではこれらのポリゴン情報の空白、重複、自己交差等のチェック判断をし修正することができます。

